

事務事業 No./名称	■サービス部門 経企-27 人権啓発事業 □支援部門							
主管課	文化人権推進課(人権・男女共同参画課) 関連課 人権・男女共同参画施策推進連絡会の構成課							
分野名	平和・人権							
目標 (目標値)	「かまくら人権施策推進指針」に基づき人権啓発事業を行う。							
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考			
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯				
運営資源状況	事業の対象者数							
	決算値(千円)	2,707	2,736	2,813				
	(国・県)	368	350	350				
	(負担金等)							
	(一般財源)	2,339	2,386	2,463				
	人員配置数	1.0	1.0	1.0				
	人件費(千円)	8,607	8,583	8,852				
事務事業運営経費	協働のパートナー	鎌倉市人権擁護委員会・神奈川県人権センター・横浜国際人権センター		鎌倉市人権擁護委員会・神奈川県人権センター・横浜国際人権センター		鎌倉市人権擁護委員会・神奈川県人権センター・横浜国際人権センター		
	総事業費(千円)	11,314	11,319	11,665				
	市民1人当りの経費(円)	64	64	66				
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名	藤沢市	逗子市	茅ヶ崎市	横須賀市	三浦市	鎌倉市	
	神奈川県人権センター補助金	¥400,000	¥150,000	¥200,000	¥600,000	¥150,000	¥285,000	
	横浜国際人権センター補助金	¥400,000	¥200,000	¥200,000	¥950,000	¥150,000	¥285,000	
	人権擁護委員会補助金	¥433,000	¥168,000	¥149,000	¥573,000	¥32,000	¥295,000	
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)	
	市主催人権研修会の開催	◎	目標値	3回	3回	3回	3回	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進			実績値	3回	3回	3回		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
人権啓発事業	2,707千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	人権意識啓発のため、講演会開催等の啓発活動を行った。また、鎌倉市人権擁護委員会及び人権尊重を県民に訴える活動を行っている団体の活動を支援した。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	多くの市民に人権意識を普及させるため、人権相談、人権ホットライン等の相談窓口のPRや市主催の人権研修会等への参加を広く呼びかける。
課題解決のための取組	街頭啓発活動や人権啓発講演会の開催等により、広く市民への人権意識の啓発に努めた。また、人権擁護委員による相談業務等により、困難を抱える人への支援を行った。
未解決の課題	さらに人権意識を普及するため、効果的な啓発活動を進めることが課題である。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
			人権施策をさらに推進させるため、多くの市民に対し啓発活動を行い、人権意識の普及に努める。	↓ B	課長等名 文化人権推進課長 青山 陽子

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
人権啓発事業	主な個別事業	854 事務補助嘱託員報酬	1,029	1,028	■適切 □見直し余地あり
		854 鎌倉市人権擁護委員会補助金	295	295	■適切 □見直し余地あり
		854 社団法人神奈川人権センター補助金	285	285	■適切 □見直し余地あり
		854 横浜国際人権センター補助金	285	285	■適切 □見直し余地あり
		854 人権・同和問題講演会講師等謝礼	78	65	■適切 □見直し余地あり
		854 人権・同和問題書籍等消耗品費	401	396	■適切 □見直し余地あり
		854 人権啓発用印刷製本費	155	50	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり